

募集

ギャラリー公募

『妻へ、夫へ、家族へ 感謝の絵手紙』

ギャラリーでは『絵手紙男祭』へ向け、大勢の皆様にご参加いただけるような公募展を企画いたしました。テーマは『妻へ、夫へ、家族へ感謝の絵手紙』です。

家族の支えがあったから今まで続けることができた絵手紙。まわりの方への感謝の気持ちなどをかいて送ってください。たくさんのご応募をお待ちしています。

- ◆ 募集期間 2011年10月12日(水)必着
- ◆ 展示について 2011年10月27日～11月1日
ご応募いただいた絵手紙は全て展示いたします。
- ◆ 規格(おひとり3点まで)
寸法/ハガキまたは大判ハガキ、巻紙(30×45cm以内)
※宛名面に、ご本人の郵便番号、住所、氏名をご明記ください。
- ◆ 送り先
〒141-0032東京都品川区大崎3-6-7-3F
大崎ウエストギャラリー
「妻へ、夫へ、家族へ感謝の絵手紙」係
- ◆ 主催 大崎ウエストギャラリー
- ◆ お問い合わせ
TEL 03-3490-3097/FAX 03-3490-3358

※ご応募いただいたすべての絵手紙を、展示後、タイムカプセル館にて保管いたします。
返却をご希望の際は、切手添付の返信封筒を同封の上、「返却希望」と大きく明記してご応募ください。

絵手紙男祭

会期にご注意ください。

- 1期 2011年9月29日(木)～10月4日(火)
森川浩行 ぶらり風来坊のスケッチ展
- 2期 2011年10月6日(木)～11日(火)
海老根正巳 古稀・思い出の旅展
夢追い人・がくさんの絵手紙感謝展
- 3期 2011年10月13日(木)～18日(火)
石川健次展『字手紙に遊ぶ』
阿部孝喜 ダテ人 絵手紙 似顔絵展
- 4期 2011年10月20日(木)～25日(火)
安井正二 誰でもかけるクレヨン絵手紙展
立川談慶の笑える絵手紙展 2011
- 5期 2011年10月27日(木)～11月1日(火)
北川長一郎 出版記念展

ギャラリー公募「妻へ、夫へ、家族へ感謝の絵手紙展」

入場無料/10:30～17:30

3回以上ご来場いただいた方には素敵なプレゼントをご用意しています



『絵手紙男祭』会期中に、受付にて来場シールをお渡しいたします。3つ以上ためると、大崎ウエストギャラリーより「年賀状セット」(定価1000円相当)をプレゼントいたします。
※3つ以上シールがたまりましたら受付までお申し付け下さい。
(引き換え期間 2011年11月1日まで)



〒141-0032 東京都品川区大崎3-6-7 パークハイツ大崎3F TEL 03-3490-4177
<http://www.space-gallery.net>



(1期) 2011年9月29日(木)~10月4日(火)

森川浩行 ぶらり風来坊のスケッチ展 (埼玉県)

旅先でスケッチしている男性は、国内外とも稀有といえます。そんな楽しみを女性ばかりではなく、男性にも広めたい。足の向くまま旅好き男のスケッチ絵手紙を一挙公開。男性の交流仲間5名の絵手紙を展示するコーナーもあります。

旅人の気分で気軽に足を運んでみませんか。いつか見た風景に出会えるかもしれません。



(3期) 2011年10月13日(木)~18日(火)

石川健次 (熊本県)



私は、重度の視覚障害者ですが、字なら見えなくても勘で書く事が出来るのではとの考えから、私の字手紙が生まれました。書き始めて十年近くになります。字手紙は絵手紙と類似点もありますが、絵手紙にはない面白さや楽しさもあります。私の字手紙に対する考え方は、「楽しむ」「遊ぶ」「工夫する」です。毛筆に限らず、割箸、段ボール片、マツチ棒、木の枝、ティッシュペーパー、あるいは指先等、身近なもので筆の代りに楽しく遊んでいます。



福島県伊達市に生まれ、二〇〇〇年、会社退職後に絵手紙を始める。現在、伊達市内の各公民館で指導活躍中。
「ニコリ笑って似顔絵描けば笑うあなたは福の神、怒るあなたは山の神」似顔絵描く時の面白さは相手の話を聞き、一緒に笑って眺めっこ、心から大笑いすることである。

阿部孝喜 (福島県)



(2期) 2011年10月6日(木)~11日(火)

海老根正巳 (茨城県)

古稀・思い出の旅展

2003年会社退職後に絵手紙を習い、市内の絵手紙教室講師、デイケア老人ホーム、学校絵手紙などのボランティア活動の傍ら、思い出深い世界各国の旅で出会った場面をかいた絵手紙やスケッチを中心に展示いたします。

(写真の絵手紙は70×136cm)



夢追い人・がくさんの絵手紙



北海道在住・気仙沼市生まれ63歳。36年間バリバリの陸上自衛官で54歳定年。レクリエーションの指導資格を持って「介護福祉士養成校」で「レクの非常勤講師」を現在もつとめる。絵手紙等の指導歴は、第1回中国蘇州市絵手紙使節団・北方領土色丹島・岩手・宮城・新潟・茨城・東京・山梨・愛知・大阪・広島・岡山・佐賀・福岡など多数。「絵手紙は、手紙だ!」今回の展示物は、すべてに切手を貼って、ここまで育てて頂いた全国の方に向けてポストイン。

(4期) 2011年10月20日(木)~25日(火)

安井正二 誰でもかけるクレヨン絵手紙展 (愛知県)

小池邦夫先生から、初めて絵手紙の指導を受けたとき、「絵手紙の絵は、筆ペンとクレヨンでもかける。これなら仕事で忙しい人でもできますよ」とアドバイスを受けました。「そうか、それなら私でもできそうだ」かいてみたくなりました。筆ペンとクレヨンでかいた絵手紙が展示されるとは、うれしくて夢のようです。



たてかわだんけい 立川談慶の笑える絵手紙展 2011

5年前、長野県栄村を訪れたのがきっかけで絵手紙を始めたという落語家・立川談慶さん(落語立川流真打ち)。

今春、『談慶の意見だ絵手紙集』(信濃毎日新聞社)を発刊。

「言葉がはじめに浮かんでくるんです」と語る談慶さんのユーモアたっぷりの絵手紙をどうぞご覧ください。



(5期) 2011年10月27日(木)~11月1日(火)

「絵手紙 ソノトキ ソノトキ キミニ逢イタシ自在独楽」北川長一郎 出版記念展 (大阪府)

絵手紙を始めて10年目に入りました。今年で60歳の還暦を記念して『絵手紙ソノトキ ソノトキ キミニ逢イタシ自在独楽』(木星舎)を出版することになりました。9年に渡る絵手紙の歩みをご覧ください。



ギャラリー公募

『妻へ、夫へ、家族へ感謝の絵手紙展』

ギャラリーでは『絵手紙男祭』へ向け、大勢の皆さんにご参加いただけるような公募展を企画いたしました。テーマは『妻へ、夫へ、家族へ感謝の絵手紙』です。

家族の支えがあったから今まで続けることができた絵手紙。まわりの方への感謝の気持ちなどをかいて送ってください。ご応募いただいた全ての絵手紙を展示いたします。

(締切:2011年10月12日必着)

(規格:ハガキまたは大判ハガキ、巻紙30×45cm以内)